

家電製品メーカーを装ったフィッシングメールに関する相談が複数寄せられています。

フィッシングメールには、キャンペーンを装った内容が記載されており、メールに記載の URL にアクセスすると、正規サイトに似せたサイトが表示され、個人情報やクレジットカード情報の入力を求められます。

入力してしまうと、クレジットカードが不正利用される可能性があります。

このようなメールが届いてもメールに記載の URL にはアクセスせず、公式ホームページや問い合わせ窓口に確認をするようにしましょう。

京都府警察本部サイバー犯罪対策課 075-451-9111

警察本部犯罪抑止対策室 075-451-9111(3411)